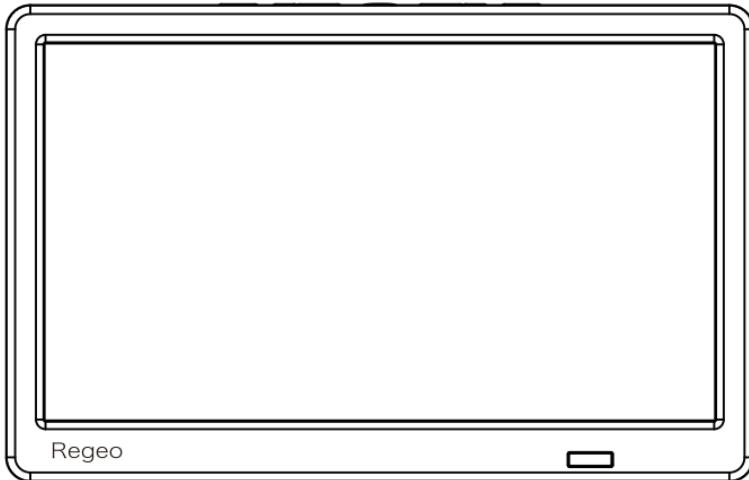


Regeo

10.1インチWSVGAリアモニター

RMZ-1020

取扱説明書



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

●お客様へ

お車への取付は、必ず本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・使用方法でお使いください。

お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

●販売店様へ

取付が完了しましたら、本取扱説明書はお客様へ渡してください。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

はじめにお読みください

目次	1
免責事項	1
安全上のご注意(必ずお守りください)	2
使用上のご注意(必ずお守りください)	5
注意事項	6
商品構成一覧表	7
各部の名称と働き	8
リモコンの電池交換	11
設定メニュー	12
接続方法	16
取り付け	18
トラブルシューティング	25
仕様	26

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージとなります。
- 各画面画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり色および仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。
- 本書の内容は万全を期しておりますが、万が一疑問点や誤り、記載ミス、記載漏れなどが御座いましたら、本書裏面に記載のサービスセンターまでご連絡お願い致します。
- 本書に指示・記載してある内容を無視した行為や、誤った操作によって生じた障害や損害について
は保証期間内であっても弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。
なお、いかなる場合におきましても本製品以外の保証(取付工賃など)に関しましては、一切負担
を致しかねますので、予めご了承ください。

免責事項について

- お客様または第三者が本製品をご使用中に生じた故障、そのほかの不具合または本製品の使用
によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承く
ださい。
- 本製品は、車両のバッテリーを使用します。そのため、車両のバッテリーに負担がかかりますので、
バッテリーを定期的に点検をしてください。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 付属品または専用別売品以外の機器やケーブル類を使用した場合による、本機の動作異常につ
いて、弊社は一切の責任を負いかねます。

安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。
交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	禁止	絶対にしていけない事項
	強制	必ず守るべき事項

警告

必ず規定容量のヒューズを使用する、
また、交換は専門技術者に依頼する

- 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご依頼ください。
(ヒューズ:2A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けない

- 運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やケガの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルト
やナットを絶対に使用しない

- ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因になります。

運転者は走行中に操作しない、また画像・表示を注視しない

- 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け、配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる。

- 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように配線する

- ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないよう引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12マイナスアース車で使用する

- DC12マイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- 煙が出る、変なにおいがするなどの異常な状態で使用すると発火などの原因になります。

- 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店でご相談ください。

分解や改造はしない

- 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。

- 内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。

附属品の小部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- 小部品を誤って、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない

- 内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙、発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

指示に従って正しく配線、取り付けを行う

- 取扱説明書に従って正しく配線、取り付けをしないと火災や事故の原因になります。

配線、取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子 \ominus を外しておく

- バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線、取り付け作業をすると、ショートによる感電やけがの原因になります。

機器の通風孔を塞がない

- 機器内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

配線、取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

- 配線、取り付け/取り外しには、専門技術と経験が必要です。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車載用以外には使用しない

- 🚫 車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙、発火、感電などが、故障の原因になることがあります。

強い衝撃を与えない

- 🚫 落下させる、叩くなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない

- 🚫 ショートや断線により、発煙、発火や故障の原因になります。

必ず付属品や指定の部品を使用する

- ❗ 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できず機器がずれたり、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けしない

- ❗ 直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると、内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所に取り付けしない

- ❗ 雨や洗車などで水がかかったり、湿気、ほこり、油煙などが機器内部に入ると、発煙、発火、感電などが、故障の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けしない

- ❗ 強い曲面などに取り付けると、走行中に外れたり、落下したりなど、事故やけがの原因になることがあります。

感電の原因になるので、接触禁止

- 🚫 雷が鳴りだしたら、本体や電源ケーブルに触れないでください。感電の原因になることがあります。

本体背面のヒートシンクに触れない

- ❗ 通電中および電源オフ直後は、本体背面にあるヒートシンク部分が高温になる場合があります。直接触ると火傷、怪我の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)

- 運転する方は、運転中にテレビ、ビデオを絶対に見ないでください。また運転中に本機の操作をしないでください。交通事故の原因となります。
- 本機はDC12V専用です。家庭で鑑賞する為の改造は絶対にしないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外ではシステムが異なるため使用できません。
- 本機を取り付けたことによる車両や車載品の故障及び事故などの損害は、弊社一切その責任を負いません。

⚠ 注意

取り付け中はエンジンを切る

⚠ 本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがオンの状態で取り付けると、感電及び故障の原因になります。

液晶パネルを強く押さない

⚠ パネルを強く押したり、落下させたり、強い衝撃を与えると液晶パネルが破損する危険性があります。

運転中は画面を見たり、操作しない

⚠ 運転者が画面を見る時は必ず安全な場所に停車させ、サイドブレーキを引いてからご覧ください。走行中の操作、注視は重大な事故の原因となります。

電源ケーブル

⚠ 電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。ケーブルが破損して火災・感電の原因となります。付属のケーブル以外使用しないでください。

電源ケーブルは定期的に掃除、点検する

⚠ 電源ケーブルのカプラー部分を定期的に点検し、付着したホコリや汚れなどを拭きとってください。汚れより発熱し、火災の原因となることがあります。

スタンドを無理に動かさない

⚠ モニターの向きを変える時、スタンドを抑えてゆっくりと動かしてください。可動範囲を超えて無理に動かすと、スタンドを破損させる恐れがあります。

故障や異常のまま使用しない

⚠ 煙が出てる、異様においかしたら電源ケーブルを抜き、販売店に修理または点検を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

音量に注意

⚠ 電源を切る時は音量を下げておいてください。電源を再投入時、大きな音で聴力障害などの原因になります。

日本国内のみで使用する

⚠ 本機は日本国内のみで使用できます。海外では使用できません。

安定した場所に固定する

⚠ 固定せず不完全な所に置くと、急ブレーキの時、思わぬケガや損害を負う危険があります。必ずしっかりと固定してお使いください。

注意事項

取り付けについて

- 本書の「本機の取り付け」(にしたがって、正しく取り付けてください)。
- 本機は、取付時や配線処理時に専門の知識や工具が必要になります。また、取り付け状況やお車によって、製品本体や内装材の脱落、車両破損などが生じる場合がありますので、取り付け前にお車の状況を十分に確認いただき、取り付けの際に十分ご注意ください。
- 道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取り付けてください。
- 車に取り付ける際には、運転の支障となる場所には取り付けないでください。
- 視界の妨げにならないように取り付けてください。
- 本体に衝撃を与えないでください、破損だけがの原因になります。
- 他の車載器や無線機、テレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を受けたり、与えたりする場合があります。
- 車両の各種センサー装置（安全運転支援装置、各種レーダー等）や衝突回避支援システム(カメラ)などに干渉しない場所へ取り付け・配線をしてください。
- シートベルトやエアバッグなどの安全装置の動きを妨げる場所には取り付けないでください。事故の際に安全装置が正常に動作せず、けがの原因となります。
- 本機は防水構造ではありません。雨などで本機や電源ケーブルなどの配線が濡れないようご注意ください。また、必ず車内へ取り付けてください。
- 配線処理は、運転の妨げにならないように、しっかりと処理してください。
- 各配線が引っ張られた状態で配線の取り回しを行うと、断線や接触不良により動作が不安定になる可能性があります。また、電源が入らなくなったり、突然電源が落ちるなどの可能性があります。配線は余裕を持たせて取り回してください。
- 付属品以外のものは使用しないでください。
- 本機は精密機器のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 本機を取り付ける際は、車両を必ず水平な場所に停め、サイドブレーキをかけ、エンジンを必ずオフにしてから行ってください。

商品構成一覧表

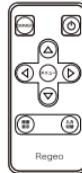
本機を使用する前に、必ず同梱物を確認してください。

同梱品

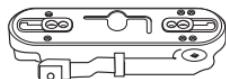
■モニター本体



■リモコン



■スタンド構成部品



スタンド本体



六角レンチ
(スタンド本体に収納)



プロテクター
(スタンド本体に装着)

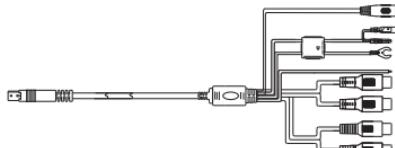


スペーサー
(2枚)



シャフトガイド
(シャフト径14mm)

■電源・AVケーブル



電源供給用USB充電ケーブル

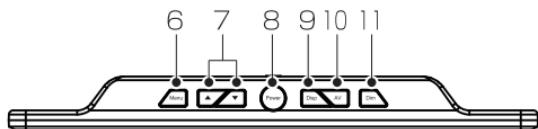
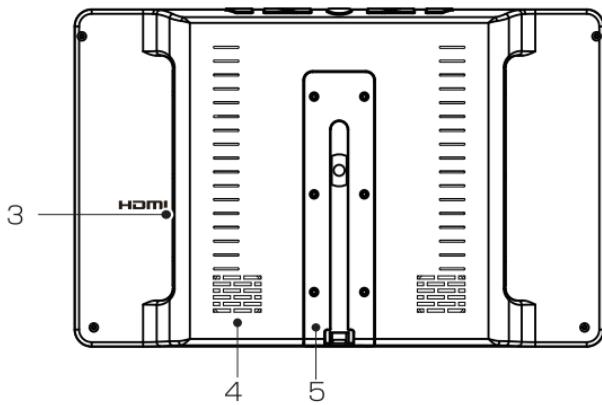
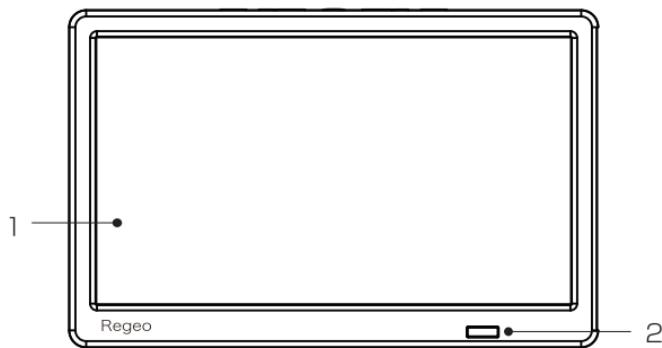
■取扱説明書



■保証書



各部の名称と働き



各部の名称と働き

1.液晶モニター画面

2.LEDとリモコン受信部

LED：本機の動作状態を表示します。

電源オンする時、青く点灯します

電源オフする時、赤く点灯します

リモコン受光部

3.HDMI IN

HDMI出力端子があるAV機器へ接続します。

4.内蔵スピーカー

5.ガイドレール

ガイドホルダーを使用してスタンドへ本体を固定します。

6.【Menu】ボタン

映像画面表示中に押すと、メニュー画面を表示します。

メニュー画面表示中に押すと、1つ前の画面に戻ります。

7.【▲／▼】ボタン

映像画面表示中に押すと、スピーカーの出力ボリュームを上げ／下げします。

メニュー画面表示中に押すと、カーソルが上／下に移動します。

8.【Power】ボタン

長押しすると本体の電源がオフになります。

電源オフ状態で短押しすると、本体の電源がオンになります。

9.【Disp】ボタン

映像画面表示中に押すと、画面表示アスペクト比が切り替わります。

※アスペクト比:<4:3><Full>

メニュー画面表示中に押すと、カーソルが左に移動します。

10.【AV】ボタン

映像画面表示中に押すと、入力信号を切り替えます。

※入力信号:<ビデオ1><ビデオ2><HDMI>

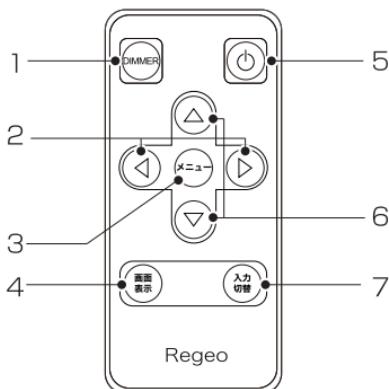
メニュー画面表示中に押すとカーソルが右に移動します。

11.【Dim】ボタン

ディマーモードのオン／オフを切り替えます。

※ディマーモードをオンに設定すると、画面の明るさは通常時の約60%程度暗くなります

各部の名称と働き



1.【DIMMER】ボタン

ディマーモードのオン／オフを切り替えます。

※ディマーモードをオンに設定すると、画面の明るさは通常時の約60%程度暗くなります

2.【◀／▶】ボタン

メニュー画面表示中に押すと、1つ前の画面に戻ります。

3.【メニュー】ボタン

映像画面表示中に押すと、メニュー画面を表示します。

メニュー画面表示中に押すと、1つ前の画面に戻ります。

4.【画面表示】ボタン

映像画面表示中に押すと、画面表示アスペクト比が切り替わります。

※アスペクト比:<4:3><Full>

5.【○／Power】ボタン

電源オン／オフします。

6.【▲／▼】ボタン

映像画面表示中に押すと、スピーカーの出力ボリュームを上げ／下げします。

メニュー画面表示中に押すと、カーソルが上／下に移動します。

7.【入力切替】ボタン

映像画面表示中に押すと、入力信号を切り替えます。

※入力信号:<ビデオ1><ビデオ2><HDMI>

メニュー画面表示中に押すとカーソルが右に移動します。

リモコンの電池交換

ご使用する前に

初めてリモコンをご使用になる場合は、リモコン下部に電池の消耗を防ぐ為の透明の絶縁フィルムが入っておりますので、絶縁フィルムを外してからご使用ください。

※付属の電池は動作確認用のためとなりますので、お早めに新品の電池に交換してください
※新品の電池に比べて早く消耗する可能性がありますが、製品の異常ではございません
※CR-2025型ボタン電池使用（1個）

電池交換方法について

1.電池ホルダーを引き出す

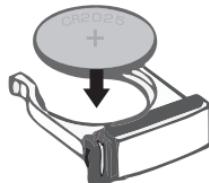
ロック部に爪を引っ掛け、引き抜いてください



2.電池を交換する

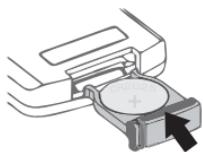
古い電池を取り出して、新品のCR-2025型ボタン電池を
プラスが上の面になるように電池ホルダーに入れてください。

※指定する電池以外は使用しないでください



3.電池ホルダーを差込む

右図の方向を参照して、電池ホルダーをリモコン本体に差込んでください。



⚠ ご注意

- ・リモコンの先端部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・リモコンの操作有効範囲は、リモコン受光部から約3メートル以内となります。
- ・リモコン操作で本体が動作しない場合は、リモコンの電池寿命が考えられます。新品の電池に交換してください。
- ・リモコンは直射日光のあたる場所に放置しないでください。熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- ・リモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。照明の向きを変えるか、リモコンを受光部に近づけて操作してください。
- ・リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり温度の高い所に置かないでください。
- ・リモコンを高温の場所で保管しないでください。電池の特性により、早く消耗することがあります。
- ・リモコンや電池を小さなお子様の手の届く場所に保管しないでください。
- ・電池やバッテリ類をお子様が飲み込む可能性がありますので、十分にご注意ください。

設定メニュー

本製品の各種設定(画面設定、音声設定、一般設定)を行います。

設定メニュー

映像画面表示中に本体の【Menu】ボタン或いはリモコンの【Menu】ボタンを押すと、設定メニュー画面が表示されます。

メニュー画面表示中に本体或いはリモコンの【▲／▼】を押すと、設定項目が切り替わります。

メニュー画面表示中に本体の【Disp／AV】ボタン或いはリモコンの【◀／▶】ボタンを押すと、設定内容を切り替えることができます。

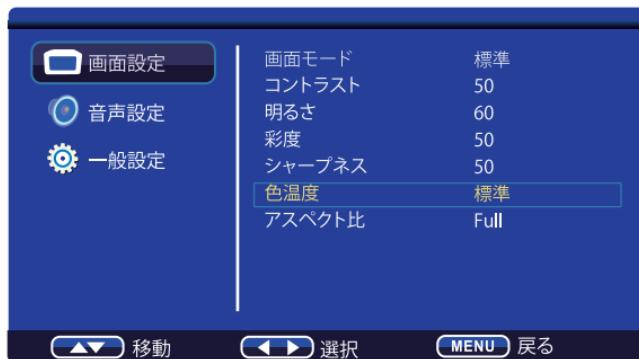
設定完了後、本体或いはリモコンの【Menu】ボタンを押すと、1つ上の項目に戻ります。

※選択中の設定項目／設定内容はカーソルで表示されます。



設定メニュー

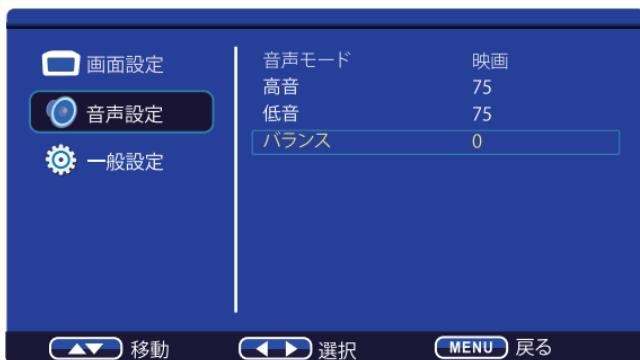
画面設定



設定項目	設定内容		
画面設定	画面モード	ダイナミック	画面モードを設定します。 ・ダイナミック：コントラストを強調する効果 ・標準 ※工場出荷設定値 ・ソフト：コントラストを抑える効果 ・ユーザー：コントラスト、明るさ、彩度やシャープネスをお好みの設定に変更できます
		標準	※コントラスト、明るさ、彩度やシャープネスをデフォルト以外の数値を設定すると、自動的にユーザー mode になります
		ソフト	
		ユーザー	
	コントラスト	0~100	画面のコントラストを設定します。 ※工場出荷設定値：50
	明るさ	0~100	画面の明るさを設定します。 ※工場出荷設定値：55
	彩度	0~100	画面の彩度を設定します。 ※工場出荷設定値：50
	シャープネス	0~100	画面のシャープネスを設定します。 ※工場出荷設定値：50
	色温度	標準	画面の色温度を設定します。 ※工場出荷設定値：標準
		ウォーム	
		クール	
	アスペクト比	Full	画面表示のアスペクト比を設定します。 ※工場出荷設定値：Full
		4:3	

設定メニュー

音声設定



設定項目	設定内容		
音声設定	音声モード	標準	音声モードを設定します。 ・標準：自然な音声モード ※工場出荷設定値 ・音楽：ホールなどで音楽を聞くような臨場感ある音声モード ・映画：低音と高音を強調して、メリハリのきいた明瞭感のある音声モード ・スポーツ：背景音ノイズを抑えて、アナウンスが聞き取りやすい音声モード ・ユーザー：高音や低音をお好みの設定に変更できます ※高音や低音はデフォルト以外の数値を設定すると、自動的にユーザー mode に入れます
		音楽	
		映画	
		スポーツ	
		ユーザー	
	高音	0~100	音声の高音を設定します。 ※工場出荷設定値：50
	低音	0~100	音声の低温を設定します。 ※工場出荷設定値：55
	バランス	-50~50	左(-)/右(+)のスピーカーからの音を調整します。

設定メニュー

一般設定



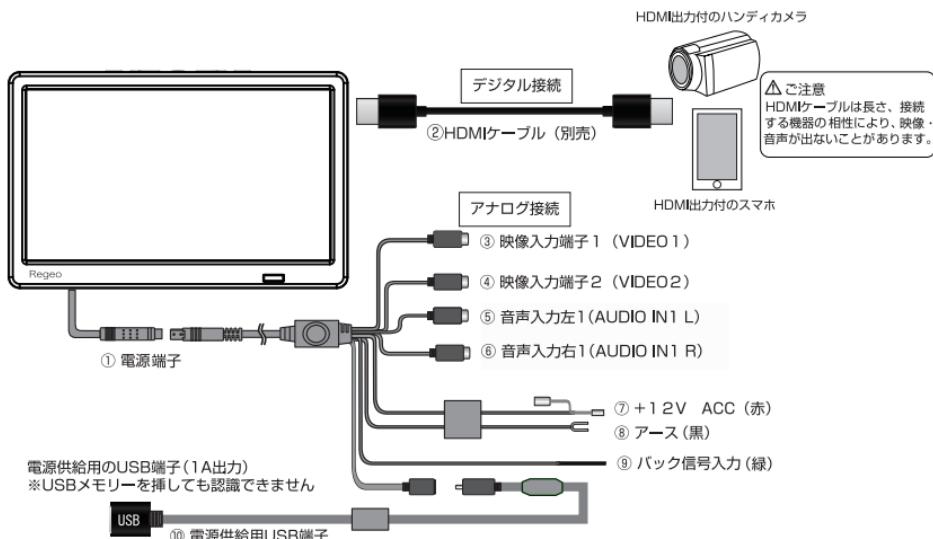
設定項目	設定内容		
一般設定	言語設定	日本語	メニュー画面などの表示言語を設定します。
		English	
		簡体中国語	
	初期化	-	すべての設定値を工場出荷設定に戻します
	メニュー表示 タイムアウト	15秒	メニュー画面表示中、操作しないまま放置すると、 15秒または30秒後に自動的に元の映像画面に戻ります。 「しない」を選択すると、メニュー画面表示が継続されます。
		30秒	
		しない	

接続方法

付属の電源・AVケーブルをモニターに接続します。

ケーブルの接続方法は下図のようにHDMI或いはビデオ出力があるAV機器へ接続します。

すべての接続が完了してから、電源を入れるようにしてください。



① 電源端子

本体側の電源端子と電源ケーブルの端子を接続します。

② HDMI入力端子

HDMI出力端子があるAV機器(市販の物)へ接続します。

※HDMIケーブルは付属しておりません

③ 映像入力端子1(VIDEO1)

ビデオ出力端子があるAV機器へ接続します。

④ 映像入力端子2(VIDEO2)

ビデオ出力端子があるAV機器へ接続します。

⑤ 音声入力左

※入力モードはビデオ1に設定する場合のみ、音声入力は有効になります。

⑥ 音声入力右

※入力モードはビデオ1に設定する場合のみ、音声入力は有効になります。

⑦ ACC(赤)

車両のアクセサリー電源に接続します。

⑧ アース(黒)

車の金属部分(バッテリーのマイナス側と導通しているシャーシなど)に接続します。

⑨ リバース信号(緑)

車のギアをバックに入れた時にリバース(バック)信号がオンになる線に接続します。

※リバース信号を検出すると、自動的にビデオ2に切り替える為、バックカメラと接続する場合はビデオ2と接続してご使用ください。

※バックカメラは付属しておりません

⑩ 電源供給用USB端子(5V/1A出力)

携帯電話やMHLケーブルに電源を供給する為のUSB端子です。

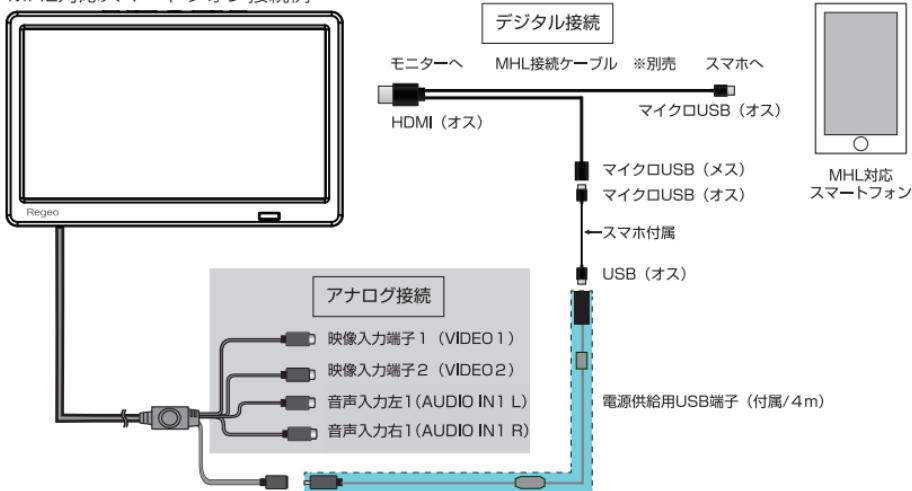
※USB端子は充電専用となりますので、USBメモリーを接続しても音楽・動画などの再生はできません

接続方法

電源供給用USB端子の使い方(デジタル接続の使用例)

スマートフォンの動画を見る場合、MHL接続ケーブルに電源供給が必要になります。

MHL対応スマートフォン接続例



⚠️ ご注意

- ・スマートフォン用のMHL接続ケーブルは、お持ちのスマートフォンの仕様に合わせてご使用ください。
- ・本機のHDMIバージョンは1.4となります。
- ・地デジなどのテレビアプリケーション動作は、スマートフォンの機種や仕様またはアプリケーションの仕様に依存するため、出力できない場合があります。これは本機の不具合ではありませんので、予めご了承ください。
- ・本書に記載されているスマートフォンやビデオカメラなどは接続参考例として記載しているため、本製品には含まれておりません。
- ・MHLとは「Mobile High-definition Link」の略で、米Silicon Image社が開発した携帯機器向けの高速映像転送用のインターフェースです。

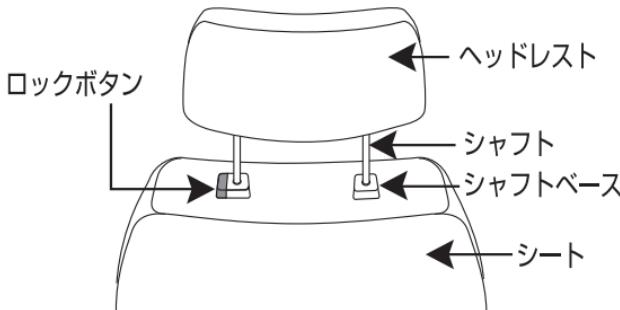
取り付け

⚠ ご注意

- ・本機はヘッドレスト取り付け専用リアモニターです。絶対にオンドッシュで使用しないでください。
- ・短絡（ショート）事故を防止する為、作業前に車のエンジンが止まっている状態でかつ必ずバッテリーのマイナス端子を外すようにしてください。
- ・本機は取り付け時や配線処理時に専門の知識や工具が必要となりますので、取付や配線処理を専門業者に頼んでください。
- ・取付時及び使用中に生じた車両への破損・損害、お使いになる方や他への損害に関して、弊社では責任を負いかねます。
- ・本機を取り付ける際、車両を必ず水平な場所に駐車させ、サイドブレーキをかけている状態で行ってください。
- ・取り付ける際、ネジが緩んでいたり、部品の固定が不十分だと落下する恐れがありますので、確実に取り付けを行なうようご注意ください。
- ・本機を使用および取り付ける際、必ず同梱している部品を使用してください。他の部品を使用すると、落下、発火、動作不良となる可能性がありますので、ご注意ください。
- ・運転席側ヘッドレストに取り付けると、スピーカー音などにより運転に支障が生じる可能性がありますので、助手席側ヘッドレストに取付するようにしてください。
- ・運転席側に取り付ける場合は、運転の妨げにならないように取り付けをしてください。また、音量等にご注意ください。

スタンドの取り付け注意点

- ・下記の場合はスタンドを使用できないので、ご注意ください。
 - ヘッドレストが取り外せない車種
 - ロックボタンが外付きではない車種
 - シャフト幅が115mm～185mm以外の車種
 - シャフトやシャフトベースが特殊な形状の車種
 - ヘッドレスト一体型シート形状の車種
 - ヘッドレストを1本のシャフトで支えている車種
 - 上記以外の特殊なヘッドレストタイプを採用している車種
- ・スタンドの耐荷重は1kgであり、本機モニター以外の製品には使用しないでください。破損や落下の原因となります。
- ・可動域に影響したり、スタンドが落下したりする恐れがあるため、スタンドに物をぶら下げたりしないでください。

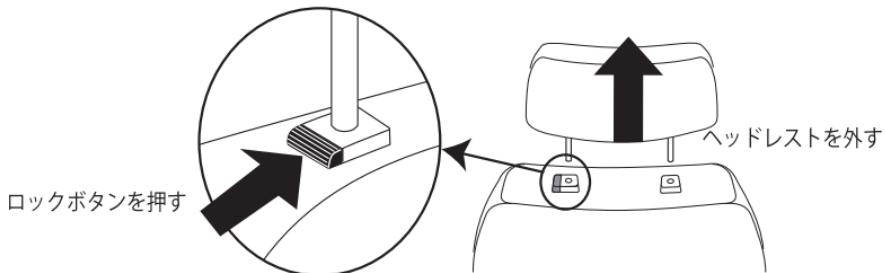


取り付け

スタンドの取り付け

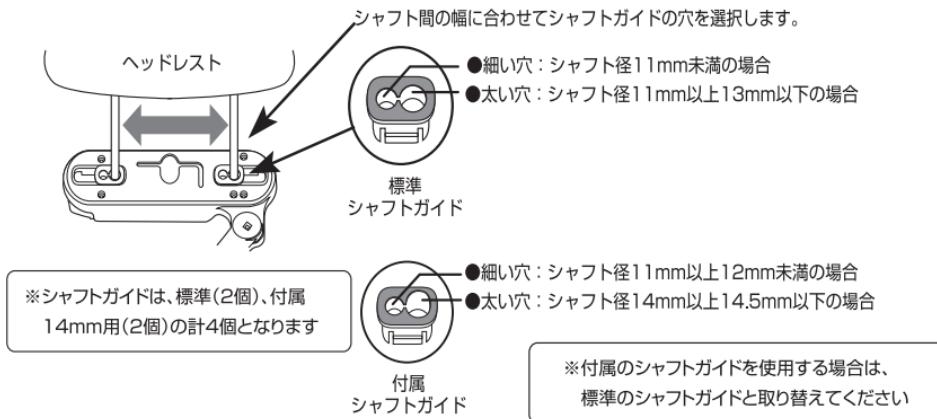
1. ヘッドレストを外す

ロックボタンを押しながら、ヘッドレストを外します。



2. シャフトガイドを取り付ける

シャフトの径に合ったシャフトガイドを選んで取り付けます。



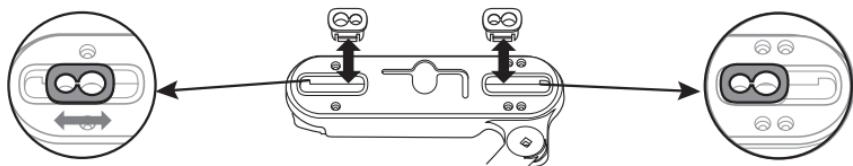
取り付け

3.シャフトガイドを調整する

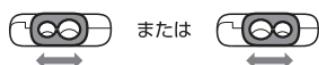
スタンド本体裏側からシャフトガイドを押し上げて取り外し、シャフト幅に合わせてセットします。

①右側のシャフトガイドの位置を決めます

②シャフト幅に合わせて左側シャフトガイドの位置を調整します。



左側のシャフトガイドは左右にスライドさせて調整できます。
左右を入れ替えて調整もできます。

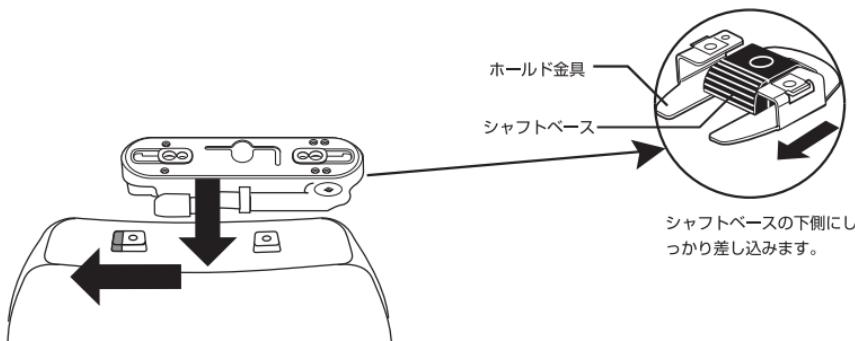


右側のシャフトガイドは必ず右側か左側に寄せてください。中央にはセットできません。
また、左右を入れ替えることはできません。



4.シートにスタンドを取り付ける

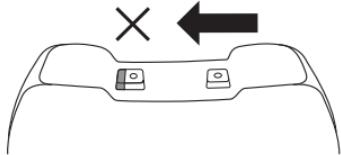
下図のように、スタンド本体を上から抑え込みながらホールド金具をシャフトベースの下側に差込み、右から左へスライドさせて固定します。



取り付け

⚠ 取り付け時にスタンドをスライドさせることができない場合

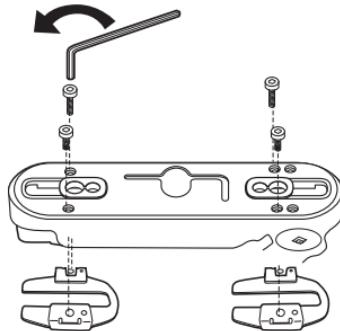
シート上部の両端が盛り上がっていたり、スライドさせて取り付けることできない場合は、下記の手順通り、取り付けてください。



特殊形状なシートへのスタンドの取り付け

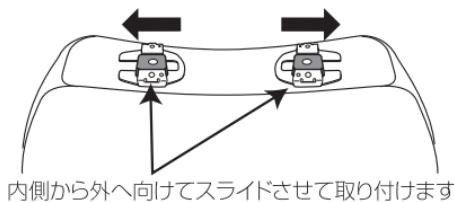
1.ホールド金具をスタンド本体から取り外す

スタンド本体に収納する付属の六角レンチでホールド金具固定用ネジを4本外します。



2.ホールド金具をシャフトベースに取付ける

取り外されたホールド金具を下図のように、シャフトベースの内側から外へ向けて取り付けます。



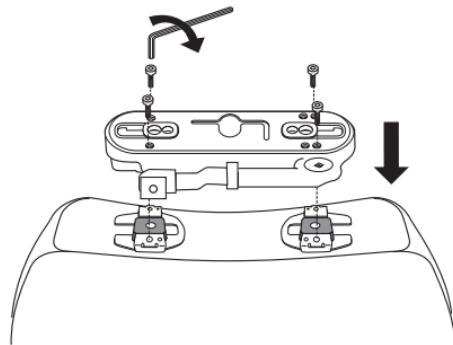
内側から外へ向けてスライドさせて取り付けます

取り付け

3.スタンド本体をホールド金具に固定する

スタンド本体をホールド金具の上からかぶせて、ネジで固定します。

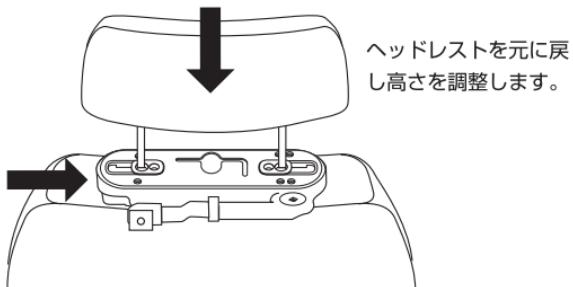
※ネジは最後までしっかりと固定してください



4.ヘッドレストを元に戻す

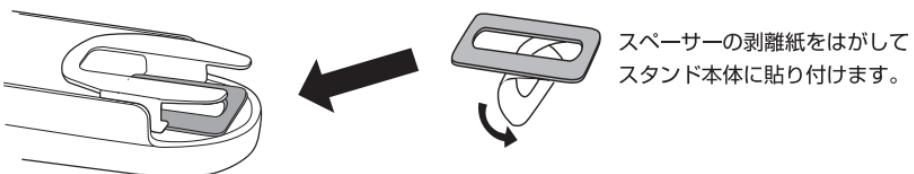
ロックボタンを押しながらヘッドレストを元に戻します。

ロックボタンはこちら側の隙間から
指を差し込んで押します。



※取り付けた時にガタつきが出る場合

シャフトベースの形状によりスタンド本体を安定的に固定できない場合があります。
付属のスペーサーを下図のようにスタンド本体に装着してから取り付けてください。



取り付け

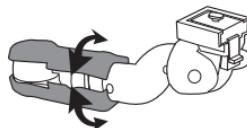
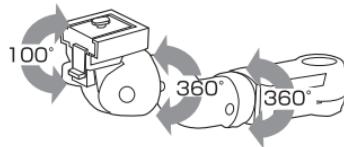
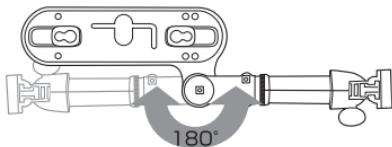
モニターの取り付け

1.アームを調整する

下図のように、スタンドのアームを動かしてモニターを使用する位置に調整します。

※アームの動きが固い場合は、付属の六角レンチでネジを緩めて調整してください

※調整後に必ずネジを締めてしっかりと固定してください



アームを調整する場合はプロテクターを取り外しておこなってください。調整後はプロテクターを戻してください。

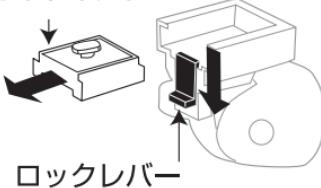


アームを90°開いた状態のまま使用しないでください。
事故や故障の原因となります。

2.ガイドホルダーを外す

スタンドのアーム先端のロックレバーを押してガイドホルダーを外します。

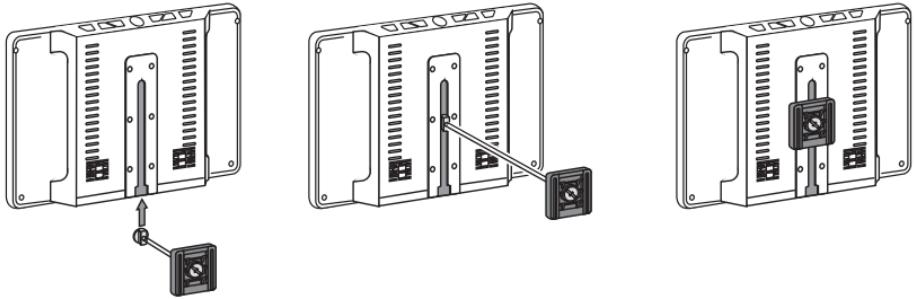
ガイドホルダー



取り付け

3.ガイドホルダーを(モニター本体の)ガイドレールに取り付ける

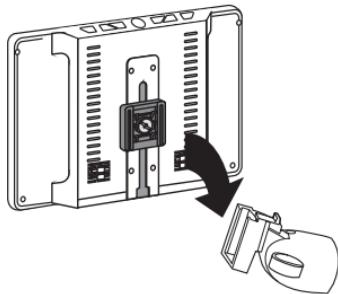
ドライバーでガイドホルダーのネジを緩めて、ガイドホルダーをモニターのガイドレールの好きな高さに取り付けてから、ガイドホルダーのネジをしっかりと締めてガイドレールに固定します。



4.ガイドホルダーを元に戻す

ガイドホルダーをスタンドのアーム先端に戻します。

※ガイドホルダーアームの先端に戻す際、「カチン」となるよう確実に取り付けてください



トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認してください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

症状	原因	対処方法
電源が入らない	電源ケーブルの接続不良の可能性があります。	電源ケーブルを確実に接続しているかを確認してください。 また、ACCとアースが正しく接続されているか確認してください。
	ヒューズが切れている可能性があります。	ヒューズボックス内のヒューズを新品に交換してください。
	コネクターの接続不良の可能性があります。	各接続用コネクターは確実に接続しているかを確認してください。
映像が出ない	映像の入力切替は正しいですか？	映像入力の接続が正しく行われているか確認してください。
	車内の温度が高すぎて正常作動しない可能性があります。	エアコンをつけて温度を下げてからもう一度電源を入れ直してください。
画面が暗い・薄い	メニュー設定設定値を変更された可能性あります。	メニュー設定(⇒P.12)で明るさ、コントラストをお好みに合わせて調整してください。
	光の具合によって見にくい場合があります。	スタンドのアームを動かして、角度を調整してください。
モニター画面に画素欠け	液晶パネルは99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けを生じる場合があります。	これは故障ではありません。

△ ご注意

- ・症状が改善しない場合や上記以外の症状に関しましては、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・お客様による修理は大変危険です。絶対におやめください。

仕様

型番	RMZ-1020
商品名	10.1インチWSVGAリアモニター
画面サイズ	10.1インチ
液晶解像度	1024×600
画素数	1,843,200
液晶種類	TFT液晶
映像入力	RCA×2系統/HDMI×1系統
音声入力	RCA×1系統/HDMI×1系統
HDMIバージョン	HDMI1.4 Type-A
スピーカー	8Ω2W×2
操作方法	本体物理キー/リモコン
使用電源	12V(9V~16V)
定格電流	1.3A
使用温度範囲	-10℃~60℃
保存温度範囲	-20℃~70℃
外形寸法	約W248×H158×D25mm
本体重さ	約495g



本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

Regeo

販売元：株式会社イノベイティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8
<http://www.innovativesale.co.jp/>

お問い合わせはサービスセンターへ

▼電話でのお問い合わせ

048-970-5027（通話料がかかります）
電話受付時間 平日 9:00～12:00、13:00～17:00
(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

▼メールでのお問い合わせ

cs@innovativesale.co.jp